

平成27年度当初予算案主要事項(平成26年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	がん対策総合推進事業費			
予算額	464,670千円	新規・継続	新規・継続	
事業内容	1 趣 旨 京都府がん対策推進条例に基づき、がん検診受診率の向上をはじめ、がん教育の推進、相談支援の強化、がん医療提供体制の充実など、総合的ながん対策を推進			
	2 事業概要 (単位：千円)			
目的 対象 方法等	区分	事業	内容	予算額
	予防	新胃がん予防	○ピロリ菌検査の導入モデル事業	10,000
		がん予防の推進	○各保健所において府民参加型の予防事業を実施	1,500
		受動喫煙防止対策の推進	○受動喫煙防止憲章による府民運動を展開	500
	早期 発見	新肺がん検診デジタル化の推進	○肺がん検診読影システムの構築と検診車の整備	81,500
		100万人がん検診啓発の推進	○NPOと協働したイベントや「がん検診受診メッセージ」による啓発を実施	16,000
		市町村休日総合がん検診の支援	○市町村が実施する休日総合がん検診の実施費用の一部を助成	5,000
		がん教育の推進	○がん経験者等によるがん教育・啓発、がん検診等に積極的な企業を認証	13,240
	治療 水準 の 向上	新最先端陽子線治療体制の構築	○府立医大における陽子線治療に係る人材の育成	35,000
		新放射線治療提供体制の整備	○北部医療センターの放射線治療機器整備に対する助成	10,000
		がん高度医療提供体制の推進	○府立医大のがん医療人材養成システムの整備に対する助成	63,120
		がん診療連携拠点病院機能強化	○拠点病院等におけるがん対策の取組強化に対する助成	145,760
		新緩和ケア人材の育成	○緩和ケアチームリーダー人材の育成	14,500
		新口腔管理体制の整備	○周術期のがん患者への口腔管理の充実	3,050
		新在宅がん医療の推進	○在宅がん担当医(仮称)認定制度の検討	1,000
	相談 支援 推進 体制	がん登録の推進	○がん登録により罹患率等の分析を実施	36,800
総合相談窓口の運営		○がん総合相談窓口の設置により、がん患者支援を充実	26,700	
がん対策推進府民会議の運営等		○がん対策推進府民会議の運営	1,000	
担当課名	健康対策課 健康づくり・企画担当 がん対策担当	課・担当 電話番号	075-414-4724 075-414-4739	

平成27年度当初予算案主要事項(平成26年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	がん対策総合推進事業費 (胃がん予防事業費)		
予算額	10,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨 京都府における胃がん予防対策の確立のため、胃がんの原因の一つ されているピロリ菌について、検査をモデル実施する。</p> <p>2 事業概要 ライフステージごとにピロリ菌検査を受ける機会を設定</p> <p>① 若年者ピロリ菌検査モデル事業 モデル校を指定し、高校生を対象に検査を実施</p> <p>② 成人・結婚世代向け市町村導入モデル事業 成人したときや結婚したとき等の機会を捉えピロリ菌検査を実施 する市町村に対して補助</p> <p>③ 働く世代向け市町村導入モデル事業 節目検診等と併せて一定の世代に対しABC検査*を実施する市 町村に対して補助</p> <p>*ABC検査：ピロリ菌検査と胃萎縮度検査により胃がんリスクを判定</p>		
担当課名	健康対策課 がん対策担当	課・担当 電話番号	075-414-4739

平成27年度当初予算案主要事項(平成26年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	がん対策総合推進事業費 (肺がん検診デジタル化推進事業費)		
予算額	81,500千円	新規・継続の別	新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>肺がん検診に係る胸部X線撮影機器のデジタル方式への移行に伴い、新たな検診・読影システムを構築し、読影の効率化を図るとともに、診断精度の向上を図る。</p> <p>2 事業概要</p> <p>① 肺がん検診デジタル読影体制の整備 (31,500千円)</p> <p>京都府域において統一的な読影体制を整備するため、京都府医師会によるデジタル読影システム(データ管理システムや読影機器等)の構築を支援</p> <p>② デジタル検診車導入助成 (50,000千円)</p> <p>市町村のデジタル検診の実施体制を支援するため、市町村がん検診に対応できるデジタル検診車を整備</p>		
担当課名	健康対策課 がん対策担当	課・担当 電話番号	075-414-4739

平成27年度当初予算案主要事項(平成26年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	がん対策総合推進事業費（治療水準の向上）		
予算額	63,550千円	新規・継続の別	新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨 がん治療の均てん化及び治療水準向上のための体制整備等を支援し、がん患者の療養生活の質の維持向上を目指す。</p> <p>2 事業概要</p> <p><u>(1) 最先端陽子線がん治療体制構築事業（35,000千円）</u></p> <p>○ 府立医大における陽子線がん治療の実施に向け、先行実施施設への研修等、医療従事者（医師・医学物理士・放射線技師）の人材育成を支援</p> <p><u>(2) 北部医療センターリニアック等整備事業（10,000千円）</u></p> <p>○ 府立医大北部医療センターのリニアック（放射線治療機器）等の整備に対し助成</p> <p><u>(3) 緩和ケア推進事業（14,500千円）</u></p> <p>○ 緩和ケアチームリーダーの人材育成のため、研修を実施</p> <p><u>(4) がん患者への口腔管理体制整備支援事業（3,050千円）</u></p> <p>○ 周術期のがん患者への口腔ケア管理体制を整備するため、拠点病院等と地域歯科医院の連携を支援</p> <p><u>(5) 在宅がん担当医(仮称)制度導入事業（1,000千円）</u></p> <p>○ 在宅で患者に切れ目ないがん医療を提供するため、がんに対応できるかかりつけ医の認定制度導入を検討</p>		
担当課名	健康対策課 がん対策担当	課・担当 電話番号	075-414-4739

平成27年度当初予算案主要事項(平成26年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	肝炎対策費		
予算額	301,212千円	新規・継続の別	新規・継続
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ ウイルス性肝炎（B型・C型）を早期に発見するため、検査体制を強化 ○ ウイルス性肝炎治療に効果が高いインターフェロン治療及びインターフェロンフリー治療等に係る医療費を助成することにより、早期治療、肝がんを予防 <p>2 事業概要</p> <p><u>(1) 肝炎医療費助成事業 (284,686千円)</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ B型及びC型ウイルス肝炎のインターフェロン治療及びインターフェロンフリー治療等に係る医療費の助成 <p><u>(2) ウイルス性肝炎患者の重症化予防推進事業 (7,950千円)</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 肝炎ウイルス検査陽性者に対する受診勧奨、初回精密検査費用等の助成 <p><u>(3) 肝炎検査 (6,001千円)</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 保健所、医療機関における肝炎無料検査の実施 <p><u>(4) 肝疾患相談センターの運営 (2,000千円)</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 肝炎に関する相談支援体制の充実 <p><u>(5) 肝炎対策協議会の開催及び普及啓発事業 (575千円)</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 肝炎対策の充実に係る協議会の開催及び肝炎検査・治療に係る普及啓発の実施 		
担当課名	健康対策課 がん対策担当	課・担当 電話番号	075-414-4739